

自治体DXの理解は

答 周知、アンケート調査を実施しています

デジタル社会実現のために

問 本町において、自治体DXの理解は進んでいるのでしょうか。

町長 多古町DX推進本部を庁内に設置し研修を実施、意識改革を図っています。また町民の皆様へDXについて周知、アンケート調査を実施しています。

問 生成AIの活用、AIによる窓口、電話対応へのアシスト、補助、会話を文字起こしし、文章化やカルテ化する機能は非常に有用。先駆的に導入するべきと思いますが各課としてどう捉えますか。



デジタル技術活用の今後は

企画政策課長

業務改善にも非常に役立つツールだと感じています。メリット、デメリット、いろいろ精査した上で取り入れるものは取り入れていきたいと考えています。

教育長

他自治体の取組例、県内づくりなどから検討していきたいです。

子育て支援課長

業務アシストは非常にいいものだと考えています。業務の質の向上、効率化、職員の負担軽減にもつながりますので先進事例を注視しながら取り入れていきたいと考えております。

保健福祉課長

相談の記録、職員のスキル維持の一助になると考えております。当課におきましても活用事例を参考に検討してまいります。

問 デジタル技術の活用、AI導入と合わせ、職員の皆さんの労働環境の整備をしていくべきと考えます。

町長

デジタル技術を活用することで労働環境の改善を図り職員のワークライフバランスを重

佐藤 利治 議員

所要時間 80分



スマホの活用、デジタル化でもっと便利に

視した働き方改革を推進してまいります。

問 多古町LINE支所の狙いと今後の展開について伺います。

町長 LINEという身近なデジタルツールを活用することで町民の皆様にも使いやすいオンライン窓口を目指しました。今後さらなるサービス拡充に取り組んでまいります。

問 写真を生かした機能を報告、伝達に活用できれば各地区、区長の皆様の負担も軽減でき有用かと思えますがどうでしょうか。

企画政策課長

道路の破損、ごみ、不法投棄、さまざまなものに活用できるような範囲を広げていきたいです。

問 スマートフォンの運用について、全世代の理解と安全性の向上は必須。対応や対策について町の見解は。

企画政策課長

デジタルによる障壁格差をなくすためにスマホ教室などを開催して様々なアプリ、LINE支所などの利便性を認識していただけるよう取り組んでいかなければならないと考えております。

問 デマンドタクシーからデマンドバスへの転換は、LINE予約はもちろん、これもAIを駆使すれば無人運転バスの実用化も目指せます。私は少しずつではなく町全体を連動させるためにも一括した運用をと思いますがいかがでしょうか。

企画政策課長

そのような技術を取り入れていけないと地方の公共交通は維持できない時代になる可能性は十分にあります。様々な事例を研究しながら多古町にあった公共交通の形を検討してまいります。



もっと楽にさらに便利に

議会広報特別委員会

市町村議会広報研究会

(7月5日)



千葉県自治会館で開催されました町村議会広報研究会に委員全員で参加しました。芳野政明氏による講演内容は「住民に読まれ、伝わり、議会の見える化へ、議会広報の基本と編集」であり、町民参加型の町民の皆様と共に作る議会だよりの重要性についてでした。今後の多古町議会だよりの編集においても非常に参考になる内容でした。

広報クリニックでは講師による議会だよりの第108号(R5年4月25日発行)の改善点、継続していくべき点など詳細な解説がありました。これからも町民に分かりやすい議会だよりの作成を念頭に置き、努力していきます。

(議会広報特別委員長 菅澤博隆)

空港対策特別委員会

空港需要回復の兆し

(9月8日)

予定では、成田空港視察を計画し、NAAからの説明、空港施設などの視察を行うものでしたが、台風13号の影響により、急きよ予定を変更し、会議のみ開催いたしました。

案件として、報告事項2件でありました。

1件目は、航空機騒音測定結果についてであります。

4月から6月までの測定局の評価値は、航空需要が回復している状況により、すべての測定局で令和3年度、4年度を上回る数値であり、今年は今和元年度の数値に近づいていくことが予想されるとの説明でした。

2件目は、芝山鉄道利用者駐車場の利用状況についてであります。昨年に比べ、利用者・売り上げともに増加している状況であり、4月から6月までの料金収入は、増額になったとのことでした。

前年に比べ、一般利用者が増え、定期利用が減っているが、全体では駐車場利用者が増加しているとの説明でした。

その他では、NAAと成田空港地域共生財団からのプレスリリース2件がありました。

(空港対策特別委員長 行橋千春)

